



SDGs行動宣言

社会福祉法人 三和福社会

安岐中央こども園

わが社は、企業活動を通じて、社会課題の解決に取り組み、SDGs達成に貢献しています。

【当社のSDGs宣言】

社会福祉法人三和福社会 安岐中央こども園は安岐町に開園して創立50周年を迎えました。認定こども園として常にこどもの「最善の利益」を考慮し、保護者や地域と連携するなか、乳幼児期の教育・保育の向上を通じ、地域社会に貢献することを経営理念に掲げています。「自然とふれあうこども園・人とふれあうこども園」を目指し、SDGsの考え方を園児に浸透させ、保護者が安心して預けることができる教育・保育サービスを提供します。

項目	関連するSDGsのゴール	SDGs達成に向けた取組
地域への貢献	  	・様々な年齢の園児の発達、特性に応じた、連続性のある教育・保育を提供します。 ・地域高齢者との交流や地区公民館行事への参加により、地域社会の活性化を図るとともに、人とのふれあいを通じて園児の「思いやりの心」や「優しい心」を育てます。
環境に配慮した製品・サービスの提供	  	・園児が着られなくなった衣服を園でとりまとめ、必要とするご家庭へお渡しすることで、限りある資源を有効活用します。 ・給食で発生した生ゴミを園児が育てる野菜等の肥料として再利用することで資源を循環させるとともに、園児の環境教育を推進します。 ・安岐町の自然豊かな環境を生かし、四季折々の自然に園児を触れさせることで、園児の自然環境や生命に対する「尊さ」や「感謝の心」を育てます。
責任ある企業行動	  	・園のBCP（事業継続計画）を「見やすい資料」や「朝礼等での周知徹底」により従業員や園児に浸透させることで、保護者が安心してこどもを預けられ、災害時に困らない環境づくりに努めます。 ・園児に対するBCPの浸透を通じて、園児の「自分を守る力」を育てます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

